



鈴木 澄子さん

【出身地】 上山市

【就農前の職業】 旅館業、グラフィックデザイナー

【就農地】 上山市

【就農年度】 平成30年度
(H28年4月から独立就農者
育成研修で2年間研修)

【経営概要】 ぶどう(デラウェア(ワイン用))25a、
さくらんぼ10a、和梨24a(来春まで
シャインマスカットに改植予定)
桃18a、野菜(多品目)10a

山形県の果物はやっぱり最高！

幼い頃から地元・上山市の美味しい米や果物を食べて育ちました。東京で生活するようになってから改めて山形の果物は本当に美味しいと感じ、食や農業への興味が高まり、農業もクリエイティブな仕事だと再評価し、就農を目指すことにしました。農の雇用事業で1年間、農業に関する色々なことを働きながら学び、農業の大変さと面白さを知り、ますます農業を一生の仕事にしたいと思いました。その後、様々な人との出会いとご縁があり、上山市の果樹農家でやまがた農業支援センターの研修を修了し就農することができました。

農業は子育てのような感じで、生き物を育てていくことが楽しく、愛おしく感じます。しかし、果樹栽培は適期作業がとても重要で、常に作物と向き合う日々です。研修中より就農してからのほうが苦労や課題も多く、農作業以外に農業機械の扱いやメンテナンス等、何から何まで自分でしなければいけないことに責任を感じます。

今後の目標は、ずっと農業を続けること、農家で生計を立てること、そして農地等を貸していただいた方々に「貸して良かった」と思ってもらえるような作物を作ることです。そして最終的な夢は、農家民宿を営みより多くの人に農業体験を通し農の魅力を伝えることです。

〈これから就農を目指す人へのアドバイス〉

農業は、家族や夫婦の協力がとても大切です！周りの先輩農家さん達も、頑張っている姿を見ていてくれて、心配し助けてくれます。是非、人のご縁を大切にしてください。また、初期投資等お金がとてかかるので、就農前から少しでも資金の確保をしておきましょう。